

名 前：工藤 由真（くどう ゆうま）

配属先：総務部企画管理課

好きな農産物：りんご、トマト

■趣味・特技

頻度は低いですが、料理が趣味です。肉に味をつけて焼く程度ですが、なんとか慣れてきました。

■休日の過ごし方

平日に絶対出来ないので、「怠惰に過ごす」をモットーに過ごしています。「時間を浪費した」と後悔するまでがセットです。

■今後の意気込み

一つ一つの仕事が他の多くの仕事に何かしら関係してくるということを実感しています。これからも組合員の皆様のため、様々な仕事をこなして経験を積んでいきたいです。



読者の声

冬の剪定会でいろいろ学ばせてもらいました。講師の方の説明に耳を傾け、今年は昨年より良いりんごを作ろうと決意しました。

（板柳町 Y・Y 55歳）

編集 剪定会では勉強になることがたくさんありますよね♪学んだことを生かしてこれからも農作業をがんばってください！

春の農作業の始まりにあたり、農協からの情報が大変頼りになります。よろしくお願いします。

（平川市 I・Y 70歳）

編集 いつも広報誌をご覧いただきありがとうございます！これからもお役に立てるような情報を皆様へ発信していきます♪

近頃、物価上昇で年金暮らしの私共には、超簡単レシピの材料は手頃な値段で買い事ができるのでいつも楽しみにしています！

（板柳町 S・M 72歳）

編集 レシピの活用ありがとうございます！超簡単レシピは安く簡単でおいしい料理が作れるので、多くの人に活用してもらいたいですね♪

津軽五大民謡にふれたいと思い、JAの民謡講座を受講しました。講師は県民謡王座を獲得された方で初心者にも良い講座でした。

（板柳町 M・M 71歳）

編集 カルチャー講座の受講ありがとうございます！またのご参加を心よりお待ちしております♪

2月号のテーマ「春の足音」をご紹介します

4月、中学生になるひ孫と小学校入学のひ孫がいます。また6月産声をあげる新しい命が育っているひ孫もいます。何より嬉しい春の足音です！喜びと感謝の春の足音です。

（田舎館村 K・Y 93歳）

卒業式の練習が始めると春だなあと感じます。先日、年中の孫が「思い出のアルバム」を歌ったり、小学生の孫が「君が代」を歌っていました。もうすぐ春ですね♪

（黒石市 S・S 61歳）

今年は田んぼの雪が少なく、数えきれないくらいの白鳥が餌を探している姿が見られます。暖冬のせいでしょうか。これからの農作物に影響がなければいいのですが。

（田舎館村 O・M 70歳）

春の日差しを浴びて福寿草が咲いて色鮮やかです。桜まつりも早めに行けそうです。心がうきうきしてきます。

（平川市 K・E 70歳）

春がきたと感じるのは、新聞のスポーツ版です。プロ野球のオープン戦と特に春のセンバツ野球です。青森山田高校と八戸学院光星、両校ともケッパレ

（弘前市 S・N 85歳）

春の足音は場所によって違っていました。昔は通学路で「ふきのとう」や「つくし」を見て、家の庭では「水仙」の芽がでてくると春を感じていました。

（田舎館村 S・S 46歳）

庭の散歩が大好きな愛猫あめちゃん。冬は玄関から顔をのぞかせるだけでしたが、外に出るようになり、春の足音を感じます。

（板柳町 K・M 55歳）

金魚、メダカを育てているが雪も少なく、早く外に出してあげたい。ピンクと白のシクラメンも居間で育てて、すくすくとおがっている。

（黒石市 M・T 66歳）

雪が一時的に溶け、草が生えてきた。いつもと違うりんご畑の様子で、少しずつ春が近づいてきているのですが、りんごの花が咲くまでは、春が実感できないのかな。

（板柳町 O・A 63歳）

「ふきのとう」ですね。ジッと見ているのも好きですが、「バツケミソ」もいいですね。穏やかな春の日が待ち遠しいです。桜も見たい。

（田舎館村 K・H 71歳）

○3月のテーマは「出会い」です。皆さんの「この人と出会えてよかった」「あの時見つけて買って良かった」といった出会いのエピソードをお待ちしております♪